

「ひばりが丘」

平成23年度『学校だより』5号

発行：2011年（平成23年）7月19日（火）
那覇市立松川小学校校長・松川幼稚園園長
吉浜 幸雅（よしはま ゆきまさ）

1. PTA作業「いい汗」・「いい学び」

7月10日のPTA作業には、多くの保護者や御関係の方、そして子ども達も参加しての作業となりました。幸いに曇り空で熱中症などが心配される昨今、いつもよりは涼しい作業日ではなかったでしょうか。それでも暑かったですね。御参加・御協力くださった皆さん、本当にお疲れ様でした。有り難うございました。

お陰様で、5月の台風の片付けも十分にでき、ひばりが丘・松川小学校の校庭も益々美しく誇らしく思える状況に整備されました。

今回の作業では、保護者等の積極的な御参加はもとより、児童を積極的に参加させた保護者・大人の皆様の子育てや地域の子を育てる意識に嬉しくなりました。あるところでは、お父さんが低学年の子どもに鎌の使い方を教えながらの作業、あるところでは飲み物を作業場まで何回も運ぶ子どもの姿があるなど、単なるPTAの作業ではなく教えの場・学びの場があったことに感動した次第です。

次回もぜひ、有意義な作業を通して松川小学校に大輪が咲く取り組みを進めましょう。

行きたくなる学校づくり
住みたくなる地域づくり
帰りたい家庭づくり
【日常的活動のバランスを】
★物事を行う時間の確保
★やる意欲・エネルギーの温存
★「体」と「気持ち」を元気に

2. 校内「童話・お話大会」学校代表決まる!

去る7月4（月）・5（火）に校内の「童話・お話大会」が開催され、子ども達は日頃の練習を精一杯自己発揮してくれました。低学年の可愛いしぐさの中にも聞く側の心に響く話しぶりや高学年の力強くメッセージ性の高い内容など、それぞれの個性を発揮した表現・パフォーマンスだったと思います。その結果、次の皆さんが学校代表に決定しました。きっと、地区の大会ではよい頑張りを見せてくれると思います。応援を宜しくお願いします。

低学年の部	男子	大得 真優（3年）	女子	植村 千紗（3年）
高学年の部	男子	吉里 浩之介（4年）	女子	國吉 桜子（4年）

3. 夏休み近し! (夏休みで差が出る! 夏こそ大切にすべし!)

子ども達も待ち遠しくしていた夏休みがきます。普段はできないことがいろいろとできる休みでもあります。家族や仲間と、共に活動して楽しみ、よい思い出をつくることや力を伸ばすことなど、使い方によっては貴重な休みの期間です。

ただし、休み中の目標が定まっていなければ生活リズムを崩してしまうことにもつながります。各御家庭で、起床時刻や就寝時刻、そして日中のやるべきことを計画を立てて取り組んでいただきたいと思います。

また、休み中の安全な過ごし方についても御家庭でも話し合いをもち、安全で楽しい夏休みになるようにしていただきたい。海や川に一人ではいけないことや車への注意など、細かに話し合っておく必要があります。保護者の皆様、宜しくお願いいたします。

4. 子ども達の活躍

○野球「松川クラブ」優勝

去る7月3日に開催された真和志地区学童軟式野球大会において松川クラブが優勝したとの報告がありました。見事な優勝旗に子ども達も誇らしげに報告をしてくださいました。おめでとうございます。

○キンボール「チームマルマルモリモリ」優勝（ジュニア5～6年生の部）

去る7月10日に開催された第9回那覇市長杯「KIN-BALL SPORTS ENJOY CAP」においてチームマルマルモリモリが優勝を果たしました。おめでとうございます。子ども達や指導者からの報告も爽やかで、学校生活にも素直な喜びの笑みが見られました。

日頃からの練習や人とのかかわりのなかで、目標とする優勝を勝ちとったことはチームの誇りであるとともに松川校区全体のほこりでもあります。今後も、子ども達がスポーツと勉強と思いやりをバランスよく身に付け、それぞれの夢をつかんでほしいものです。先日のなでしこジャパンの今回の国際試合での優勝は、多くの人々が励みと自信に繋がりました。松川っ子の頑張りも同じです。